

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1 施設名	仙台市宮城野区文化センター	
2 指定管理者	公益財団法人 仙台ひと・まち交流財団	
3 指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日	
4 施設の利用状況	《利用者数》 令和5年度 78,316人(前年度比 110.6%) 令和4年度 70,835人 令和3年度 42,156人	
	《事業》 ・施設の管理運営 ・自主事業の実施	
5 収支の状況	《費用》 ()は前年度決算額 ・ 指定管理者に支払った費用 208,300千円 (204,331千円) ・ その他市が負担した費用 5,005千円 (4,666千円)	
	《収入》 ・ 使用料収入 54,558千円 (52,455千円) ・ その他収入 1,528千円 (1,312千円)	
6 利用者の声	《実施状況》 ・利用者アンケートの実施 (ホール: 令和5年4月1日～令和5年12月27日、ホール以外の諸室: 令和6年1月10日～令和6年1月31日)	

二 管理運営に係る評価 (モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	法令や条例等を遵守しながら、施設運営上の基本方針に基づき、適切に管理運営を行っている。また利用者が公平・公正に施設を利用できるよう施設の貸出や利用案内を行っている。施設の設置目的に基づいて、地域の文化振興に資する自主事業を積極的に展開しており、施設の特性を生かしながら利用者が文化芸術に触れる機会を数多く創出している。	39/39
II 施設の運営管理体制	職員の勤務状況、配置状況、施設の開館、指定管理料について適切に管理を行っている。個人情報取り扱いや情報セキュリティ対策について、記録媒体やデータを適切に管理するとともに、定期的に内部研修を行い、職員の意識向上を図っている。また併設施設と連携・協力した運営管理に取り組んでおり、防災対策やその他課題について情報共有を行うとともに、合同での消防訓練を実施している。	30/30
III 施設・設備の維持管理	事故防止対策として、保守点検業者による電気設備の耐用年数超過機器の交換作業を行ったほか、点字ブロックの割れや浮きの修繕、区民広場の木製ベンチから公園用硬質プラスチックベンチへの入替等を行い、安全・安心で利用しやすい施設の維持管理に取り組んでいる。また併設施設と協力しごみの減量に努めるとともに、リサイクルステーションを設置し、ごみの分別・再生利用の推進に取り組んでいる。	24/24
IV サービスの質の向上	定例の打ち合わせにあわせて、専門設備の操作方法などの研修を各回実施し、職員のサービスや技術の向上を図っている。また自主事業の年間計画や事業内容の紹介、施設の特徴であるホールの様子などを写真や図を交えて分かりやすく掲載したパンフレットを作成し、利用者や市内公共施設等に広く配布を行うなど、施設のPRにも取り組んでいる。	28/28
V 施設固有の基準	優れた音響特性を持つコンサートホールを活かした自主事業を実施し、市民がクラシックに親しむ機会を創出している。また地域団体や併設施設と協働して自主事業を実施し、地域の文化振興及び交流促進に寄与している。	8/6

三 評価総括

《指定管理者（公益財団法人 仙台ひと・まち交流財団）による自己評価》
<p>【施設の運営管理について】 宮城野区文化センターの指定管理者として、協定書、仕様書に基づき適切な運営管理業務を行いました。業務遂行にあたっては、お客様へのサービス向上はもちろんのこと、「劇場法」の趣旨に沿って文化芸術の振興により豊かな地域社会の実現に寄与することを目指し、様々な取り組みを行いました。</p> <p>【施設の維持管理について】 新型コロナウイルス感染症対策において、併設の宮城野区中央市民センター体育館で行われた「ワクチン集団接種」の対応や5月に2類相当から5類感染症に移行したことを踏まえたアクリル板設置終了等の対応を併せて行いました。また、10月からスタートしたインボイス制度に対応した窓口業務を行いました。 事故防止対策としては、区民広場に設置されている点字ブロックの一部補修や耐用年数を超過した電気設備機器の交換作業(停電)、劣化した区民広場のベンチの更新等を行い、年間を通して安全・安心で快適な施設を維持するための取り組みを実施しました。</p> <p>【自主事業について】 パトナホールにおける優れた音楽鑑賞事業は地域の方々にも親しまれると共に、お陰様で音楽関係者からも高く評価されています。さらに、市民が文化に親しみやすい環境づくりの一環として、二つのワンコイン・シリーズを継続して開催しました。平成26年度開始のワンコイン・コンサートは、これまでに累計56回の公演を重ね、市内の他施設には例を見ない取り組みと感じています。令和2年度に立ち上げたワンコイン・シアターは、演劇やリーディングを気軽に味わうことができるステージイベントとして、回を重ねるごとに徐々に地域に浸透して、令和5年度の公演ではほぼ満席となっており、この事業が軌道に乗ったものと感じます。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>【施設の運営管理について】 施設の運営管理、職員の窓口対応等のサービスについては、協定書、仕様書及び事業計画書に基づき適切に行っている。 併設施設と定例の打ち合わせを行い施設の運営管理に係る課題等を情報共有するほか、災害や事故などの突発的な事案に対応するため、併設施設を交えた災害・危機管理体制を整備し合同で消防訓練を実施するなど、施設が一体となって運営管理を行うよう取り組んでいる。</p> <p>【施設の維持管理について】 施設の巡視や点検を適切に行い、必要に応じて設備等の改善に取り組んでおり、施設の安全性及び利便性の向上に努めている。また施設全体でごみの減量及び分別に取り組み、リサイクル率56%を達成するなど、環境に配慮した施設管理を行っている。</p> <p>【自主事業について】 優れた音響特性を持ち施設の目玉となっているコンサートホールを活用し、手頃な価格で良質な音楽を楽しむことができる室内楽コンサート「Music From PaToNa」や「ワンコインコンサート」を開催し、市民がクラシックに親しむ機会を数多く創出している。 震災復興交流事業「あなたのオモイそれぞれのカタチ」や「宮城野高等学校卒業制作展」「東北芸術高校・北海道芸術高校作品展」、では、地域団体や併設施設といった多様な主体と協働して事業を開催し、地域の文化振興及び交流の場づくりに寄与している。</p>	S

四 その他特記事項（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

◎ 評価担当課(施設所管課):宮城野区まちづくり推進部まちづくり推進課